

2017年3月15日発行

地下管渠工事の社会的費用 —算定の手引き—(案)

最新刊

《付録》
地下管渠工事の社会的費用 計算事例
—計算シートの利用方法—



定価 JSTT会員 2,000円 非会員 3,000円 (税込・送料別)

編集・監修・発行
JSTT一般社団法人日本非開削技術協会／ソーシャルコスト検討委員会

一般社団法人日本非開削技術協会／ソーシャルコスト検討委員会では、平成22年度にソーシャルコスト検討委員会を設置し、地下管渠工事が工事周辺の車両交通や住民環境などに与える影響を費用(金額)として評価する方法の検討を進めて参りました。

従来、河川越しや軌道越し、深い土被りなどの特殊条件や第三者からの要望を受けた場合を除いた一般的な地下管渠工事では、経済的な理由(私的費用が安い)から、開削工法を前提として計画、設計されるのが通常と考えられております。

その理由の一つとして、工事が周辺環境に与える影響の費用、つまり外部費用の算定に関する手法が整理されてい

なかったことが挙げられます。

このため、実際の工事では、周辺環境を考慮すると非開削工法が望ましいと想定される現場、例えば、車両交通量が多いとか商店が連担する繁華街などで『外部費用を考慮すると開削工法は適切ではないと見通せる現場』においても、直接的な工事の費用(私的費用)では開削工法が安価と算出される場合には、開削工法を採用せざるを得ないケースの発生も考えられます。

そこで私どもJSTTでは、このようなケースにおいても本来あるべき工法が適切に選定されるためには外部費用の算定方法に何らかの指針となるものが必要と考えて、今回この手引き(案)を取り纏めました。是非ご活用ください。

目次

第1章 はじめに

第1節 概要

第2節 言葉の解説

第3節 地下管渠工事の分類(新設・改築)

第4節 地下管渠工事の社会的費用による工法選定の手順

第5節 地下管渠工事の外部費用に関する基礎的知見

5.1 費用の経済学上の定義に関する基礎的知見

5.2 費用便益に関する基礎的知見

5.3 交通シミュレーションに関する基礎的知見

5.4 街作りの取り組み体制に関する基礎的知見

(1) 街作りに必要な社会基盤設備の整備事業について

(2) 街作りの商業への影響と取り組み体制

第2章 地下管渠工事の社会的費用—算定の手引き—(草案)

第1節 地下管渠工事の社会的費用の算定

1.1 社会的費用算定の基本事項

第2節 私的費用の算定

2.1 私的費用の構成

2.2 調査設計費の算定

2.3 請負工事費の算定

2.4 その他工事費の算定

第3節 外部費用の算定

3.1 外部費用の構成(外部費用の算定対象項目)

3.2 道路交通への影響に関する外部費用の算定

3.3 車両の通行に関する外部費用の算出

3.4 歩行者、自転車交通の阻害に関する外部費用の算出

3.5 沿道都市活動等への影響に関する外部費用の算出

3.6 その他の事項への影響に関する外部費用の算出

第4節 結果の総合評価

4.1 結果の総合評価の方法(評価マトリクスシート)

第3章 おわりに

(1) 結果の感度分析について

(2) 評価マトリクスシートの活用について

各章の「参考文献」および「参考URL」

《付属資料》

(付属資料1)
機関誌「No-Dig Today」のソーシャルコスト(社会的費用)連載記事(紹介)

(付属資料2)
地下管渠工事に伴う外部費用の計算事例(付属資料3)

交通シミュレーションクリアリングハウス(紹介)

お申し込み・お問い合わせ先

JSTT一般社団法人日本非開削技術協会

〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18 西村ビル
TEL 03(5639)9970 FAX 03(5639)9975 E-mail office@jstt.jp